



「健康で文化的な最低限度の生活」憲法で保障した権利

「健康で文化的な最低限度の生活」憲法で保障した権利

札幌市の生保ポスターに 8千人が「イイネ」！大反響

長引くコロナ禍生活が強いられる中、私たちの生活はますます苦しくなっています。先日、くまがい市（ツイッタ）で、札幌市の生保ポスターを紹介し、「全国で張り出すべきです」との声を寄せ、40

ね！持ち家のある方も、車を持つていても、人であつても、必ず認められれば、生保は受給できます。す多くの方から意見とネット（ツイッタ）に投稿しました。すると、8千人を

さらに、50人を超える方がこの投稿を再投稿しました。

●同感です！全国の

各自自治体が、国民に知らせることは義務だと思えます。

●生保をもらえるかは別なんだよなあ。

●札幌で姉妹が生保を受給できず死亡した事件がありました。これがあつて、改善されたかは、コロナ禍での（政府の）対応で判断すると思

生保より低い国民年金！ 暮らせる年金があたりまえ

●ある有名人が「生保者なんか死んでもいいよ」との暴言に大炎上中（批難者殺到）さすがの厚労省も「生活保護は権利です」とコメント。自治体、国民が注目中です！

●札幌の区役所の生保担当者も横柄な人がいる。心の通った対応と（生保の）増額を希望。

●生保の受け取り額は生きていくのにギリギリです。欲を捨てるという言葉が聞きますが、意欲、自立を目指す気持ちを保つには欲は必要かと思えます。生保でも働けますし、それぞれの事情に合った受け方が出来ると良いですよ。

厚労省がコメント 「生活保護は権利です」

共産党の佐藤綾札幌市議の提案が実ったポスターです♪ SAPPORO

小さい子供がいてフルタイムで働けない
給料が低くて生活できない
親の介護で働けない
ケガをして働けない
新型コロナウイルスで収入が減った
再就職が決まらない
新型コロナウイルスで仕事がみつからない
持病が悪化して働けない
私たちの年金では暮らせない

生活保護の申請は国民の権利です。

お困りの場合は お住まいの区役所保護課へご相談ください **札幌市 生活保護** 検索

中央区保護課 ☎ 205-3274	白石区保護課 ☎ 861-2466	南区保護課 ☎ 582-4765
北区保護課 ☎ 757-2517	厚別区保護課 ☎ 895-2549	西区保護課 ☎ 641-6964
東区保護課 ☎ 741-2479	豊平区保護課 ☎ 822-2489	手稲区保護課 ☎ 681-2549
	清田区保護課 ☎ 889-2488	

作成:札幌市保健福祉局総務部保護自立支援課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎3階 TEL011-211-2992

52 4,440 8,004

●一緒に生活保護の実施は国の義務であることも合わせて周知したいですね。

●そうか、低年金者も生保の対象か。考えてみれば当然か？

●生保より国民年金の支給額が低い点も問題。生保を受けな

●情報提供ご苦勞様です。実際に生保で文化的な生活ができるのではありませんか？実際に体験されてから政治家も発言してください。

扶養照会(親戚などの調査)は拒否できません(国会答弁)

●生保がなぜ申請しづらいか、それは扶養照会(親戚などの調査)があるから。です。国が最低限の生活を保障するのは、当たり前のことです。

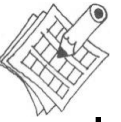
地域の党議員を紹介一人ひとりに返信

→この意見に、まがい市議は、「厚労省も扶養照会を拒否することもできることを認めました」とコメントを返しました。
●生保申請者をねたみで非難、誹謗中傷する「生保取り締まり警察」的な人たちは、もつと問題、かつ厄介な存在。
●不正受給は全体の1%未満、だからいとは言わないが、まずは必要な人が受けられるように、(申請から)こぼれて苦しんでいる人に着目すべき。優先順位を間違っってはいけない。
くまがい市議は、ほかにも寄せられた、実際の申請の相談や生活相談について、その地域の共産党議員を紹介したり、一人一人に丁寧に返信したりしていました。また、「日本では生活保護を受けるときに『肩身の狭い』思いをする人が少なくありません。」

「生活保護法」から「生活保障法」へ

生活保護は憲法25条で保障した「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する社会保障です。
『生活保護法』ではなく『生活保障法』に名称変更するべきではないでしょうか」と話していました。

●その通りです、それを悪意や悪事に利用している人がいるだけ。本来、貧しい人への生活保護支給



くずさんの夕張歴史散歩(164)

石炭博物館模擬坑の火災 ⑤

火災から2か月後には、共産党議団と夕張市議は、いち早く現場を視察し再開の支援を約束、国や各方面に働きかけました。夕張市民も一様に再開を待ちました。

有識者会議で再開可能

会議での専門家の意見は「再開可能」と結論し、2020年7月、初めて現場が公開されました。予想以上の惨状が明らかにされます。

石炭資本は坑内の事故に際し、被害を最小にとどめるために、坑内注水の手段をとりますが、いったん水に浸かった坑道は荒れ果てて、復旧には多大な費用を要します。まだ石炭が掘り残しているも、その坑道を放棄して新たな坑口を付けるというのが、石炭資本の常でした。しかし、今度は利益優先の復旧ではありません。損か得かの理論ではありません。

夕張市、再開を決める

夕張市民の熱い要望と相まって同年9月、総務省と文化庁が視察し財政支援を約束します。文化庁の補助金は、夕張市が財政再生団体のため事業費の65%を、残りの35%は総務省が火災復旧事業債の活用や同事業債の特別交付税措置などが考えられると報道されました。

夕張市は2021年7月の定例市議会で、2023年度に再開をめざす方針を示します。

懐かしい「空木積み」再現

調査では、特に天盤が大きく抜けている部分に、高さ6尺層の石炭層が露出していました。当初はウレタンで空洞部分を埋める予定でしたが、さらなる崩落を防ぐため「空木積み」という伝統的木枠組み方法を駆使して、石炭層を展示する方針です。

かくして夕張の財産は守られる方向に...



岩淵 友「国会かけある記」
参議院議員
岩淵 友

函館市の地域活動に触れて

先日うかがった函館での「熱くもえる!女性のつどい」。いつものように、おいしいお菓子におしゃべり、歌って踊って、パワーチャージとはいかないけれど、心のなかに怒りと決意の熱い思いが灯るつどいだったと感じています。

コロナ禍で観光業も飲食店も水産加工なども大打撃。そのもとで、派遣や非正規で働く女性たちの解雇などが相次いでいるけれど、「コロナだから仕方ないですまない」という発言に頷きました。市民のみなさんの実態をつかみ、具体的な提案をしている日本共産党函館地区委員会と市議団の市への申し入れが12回も重ねられていることや、生理の貧困に取り組んだり、年金の引き下げを許さないと市民のみなさんが運動を積み重ねていることは心強い限りです。

さらに、医療現場の方から国民の命を守るために「5つの提案」を実現したいとメッセージが寄せられ、この思いにこたえるために総選挙で勝利したいと改めて思いました。

タイミングが合って「バイバイ大間原発はここでウォーク」に初めて参加することができました。「イカもマグロも怒ってる」「大間原発大間違い」など、シヤレの効いたコールはアピール力抜群です。毎月行われてきたこうした運動が、原発ゼロを願う大きなうねりをつくってきました。

原発に固執し、脱炭素を口実に原発再稼働を進める菅自公政権を、今度の総選挙で終わらせて、原発ゼロを実現する政府をつくりたい。この決意も新たにしています。